

2023年(令和5年)
12月号(第31号)
発行：東志賀学区
連絡協議会



2年目マルシェ パワーアップ！！

みんなの「ちごいち」大成功

11月19日、晴天に恵まれた日曜日、学区の兒子八幡社で昨年に引き続き、2回目のマルシェ「ちごいち」が開催されました。子どもから年配の方々、家族連れなど、200人以上の方に会場いただき、イチョウが色づく境内がにぎわいました。神社を管理する氏子総代会や、学区の役員のみなさんご協力により、子どもたちを含めた地域の住民や出店者が多世代交流する「ちごいち」を無事に開催することができました。企画・運営に携わった有志の会メンバーもとてもうれしく思っています。(文章・神藤幸美さん)

キッズが大活躍

ど、楽しめる企画も充実。神社を知るクイズラリーや社務所での支えあいカフェもあり、世代を越えて秋の休日を楽しみました。

雑貨・グルメ・ゲーム おゆずり会・クイズも

14の出店者は学区にゆかりのある方々で、小物や雑貨などの手づくり品から、グルメまで多彩なブースが並びました。おしゃべりやゲーム、読み聞かせなど、



子ども店員の駄菓子屋・おゆずり会
境内が多世代交流の場に



警備お任せあれ！



会場では、防犯委員がと消防団が交通警備を起さないように配慮してあげてください。

子ども店員には14人が応募。駄菓子屋さんやおゆずり会などで大活躍してくれました。「お客さんがたくさんで忙しかったけれど、計算や袋詰めが楽しかったよ」と子どもたちも良い思い出になったようです。

また、おゆずり会で神社の修繕費用の寄付を募ったところ、8千円の温かいご支援が集まりました。ご協力ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。



氏子総代会さん全面バックアップ

役員さんは当日に向けて、境内の草を刈り、和式だったトイレも洋式に改装。「住民から親しまれ、気軽に訪れてもらえる神社にした」。日ごろ、そう話している役員さんも「ちごいち」の今回の開催を願っていました。

「鳥居の高さは何メートル？」 「この切り株の重さは？」 「ちごいち」の会場では、ボランティアで神社の管理、境内の手入れをしている氏子総代会の役員さんが、みんなで楽しめるクイズやゲームを企画してくれました。

鳥居の高さは？クイズなど企画

今月の題字

2023年を締めくくるイラストは、東志賀小6年の真下結太君がクリスマスにちなんだ作品を届けてくれました。岡本太郎に憧れ、今夏、学区盆踊り大会のポスターを描いてくれた真下君。創作への情熱、オリジナルの世界観が、"きらりと輝く作品です。"

町の英雄 情報求む

学区の地域新聞「東志賀ヒーローズ」は、地元の明るい話題を大募集中です。情報提供をお願いします。題字のイラストもお寄せください。問い合わせは編集部 鈴木龍司(アバン第1町内会長) 080(3502)3534 専用メールは、higashihigashihigaheroes@gmail.com

電子版新聞
ここから！



これまでの地域紙「東志賀ヒーローズ」と「ささえあいたより」を読むことができます。

ともだちつくる会 クリスマス会



今年もサンタがやって来た！

サンタクロースがやって来た！学区の子育てサロン「ともだちつくる会」が12月6日、東志賀コミュニティセンターで恒例のクリスマス会を企画しました。プレゼントを背負ったサンタさんがサプライズで駆けつけると、キッズとママは大喜び。楽しい1日を過ごしました。

「地域のママがつながり、お友達をつくる場を届けたい」。サロンは東志賀民生委員児童委員協議会が中心となり、毎月、多彩な企画を準備してくれています。この日は工作やマジック、リズム遊びを楽しんだ後、目の前にサンタさんが登場。プレゼントをもらって、ニコニコ笑顔の子どもとママたち。記念写真が宝物になりました。

寒さに負けず防犯パト

とこの意気込みが伝わってくる」とあいさつ。防犯委員長・高木賢一さんの「道が暗いので気を付けて回りましょう！」の号令で出発しました。

※ 自転車盗の被害が多発しています。2重ロックなどの対策で被害を防ぎましょう！

自転車盗が多発



被害防止へロックを！

きょうり ③ 熱血コーチ 中村誠さん



「人の話を聞く時は相手の目を見るんですよ」「道具はきれいに並べるよ」。学区ジュニアスポーツの球児が、かわいい。だからこそ、時には厳しく言う。自身の生い立ちを「負けからの人生」と表現する。小学生の時、「音痴」とからかわれた。悔しかった。音感は鈍いが、敢えてマーチングバンドクラブに入った。管楽器は無理。大太鼓やシンバルを人一倍、練習し、

悔しさが原動力 負けても幾多の道がある

イベントに出演するまで成長した。高校生の時、アメリカ人の巡回講師に「発音が悪い」と言われた。悔しくて、単身アメリカに渡った。ファーストフード店でシェイクの注文もできなかったが、現地の大学を卒業した。特技はスキューバダイビング。実は船酔いや高所恐怖症(海に深くもぐると症状が出る)があるが、マスターダイバーの資格を取った。海が縁で心肺蘇生の重要性を知る。「野球のボールが子ども胸に当たったら…いざという時に必要」。今は上級救急救命講習に通っている。

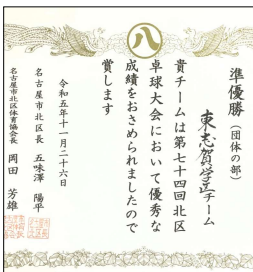
5年前、大腿骨折の大きけをしたが、児童とグラウンドに立つ。打てない。捕れない。きつと親の前では見せない悔し涙が、かつての自分と重なる。「人それぞれ、向き不向きはある。負けても、てっぺんを取るには、幾多の道がある」。無限の可能性を背中教えてあげたい。

卓球団体準V 北区大会で活躍

第74回北区卓球大会の団体の部(学区對抗)で、東志賀学区チームが見事、準優勝に輝きました。「チームの皆さん」選手兼監督・白井裕也さん、都梅延

洋さん、世界球予さん、松岡良美さん、池見美代子さん

賞状



ソフト&野球 児童を募集

東志賀ジュニアクラブは、白球を追いかける仲間の児童を募集中。問い合わせは、チームHPの問い合わせフォームから。

